



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月29日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9384 URL <https://www.ntl-naigai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常多 晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	24,507	53.8	2,647	199.3	2,738	191.3	1,880	186.7
2020年12月期第3四半期	15,934	△6.3	884	△19.0	940	△16.1	655	△16.1

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 2,131百万円(346.1%) 2020年12月期第3四半期 477百万円(△4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	193.19	—
2020年12月期第3四半期	67.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	15,282	11,577	71.5
2020年12月期	12,784	9,864	72.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 10,919百万円 2020年12月期 9,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	19.00	—	17.00	36.00
2021年12月期	—	22.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	28.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	44.1	3,190	126.0	3,270	120.3	2,200	158.6	226.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期3Q	10,698,000株	2020年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	961,404株	2020年12月期	969,971株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期3Q	9,732,306株	2020年12月期3Q	9,722,629株

(注) 2021年12月期3Qの期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、「株式給付信託 (J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年9月30日)におきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいる国や地域では感染拡大前の生活を取戻しつつある一方、ワクチン接種が遅れている国や地域ではロックダウンなどの行動制限がかかるなど、世界経済の回復には依然予断を許さない状況が続いています。新型コロナウイルス感染者の発生による生産の遅延や一部の港での港湾機能の停滞などで国際物流の混乱が継続しており、昨年秋からの運賃高騰につきましては、引続き高止まりの状況にあります。

このような状況の中、当社は船会社と交渉して全力で海上コンテナスペースの確保に努めてまいりましたところ、既存顧客のみならず新規顧客の需要にもお応えすることが出来、数量、売上ともに前年を大きく上回る水準で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は24,507百万円(前年同四半期比53.8%増)、営業利益は2,647百万円(同199.3%増)、経常利益は2,738百万円(同191.3%増)、また投資有価証券売却による特別利益49百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,880百万円(同186.7%増)と前年比において増収増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、混載貨物輸出を主力としております。当第3四半期連結累計期間における売上高は、単体につきましては、海上コンテナスペースの確保に注力した結果、利益率の高い輸出混載貨物や、売単価の高い地域へのフルコンテナの取扱数量が増加し、増収増益となりました。

国内子会社におきましては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは、引続き海上コンテナスペースの逼迫により航空輸送の案件を増やし新規取引を獲得したことで増収増益となりました。また、フライングフィッシュ株式会社は、食品輸入の取扱量が順調に推移する中、輸入運賃の高騰やフルコンテナによる食品輸出を増やしたことにより増収増益となりました。

この結果、日本セグメントにおける売上高は、17,272百万円と前年同四半期と比べ6,287百万円(57.2%)増加し、セグメント利益(営業利益)も1,819百万円と前年同四半期と比べ1,328百万円(270.3%)増加しました。

② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社11社を有しております。これらの海外子会社では日本からの貨物の取扱が売上高の大半を占めておりますが、近年では日本発着以外のサービスも強化、推進しております。当第3四半期連結累計期間におきましては、日本からの貨物が増加した一方、フォワーディング案件や航空貨物案件も順調に取込んでまいりました。

この結果、海外セグメントにおける売上高は、7,235百万円と前年同四半期と比べ2,285百万円(46.2%)増加し、セグメント利益(営業利益)も853百万円と前年同四半期と比べ435百万円(104.1%)増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は15,282百万円(前連結会計年度末比2,497百万円増加)となりました。変動の主な理由は、現金及び預金が1,140百万円、売掛金が1,011百万円、韓国での新倉庫建設等による建物及び構築物(純額)が327百万円増加したこと等によるものであります。

負債は3,705百万円(同785百万円増加)となりました。変動の主な理由は役員退職慰労引当金が300百万円減少した一方、買掛金が367百万円、未払法人税等が408百万円、賞与引当金が168百万円増加したこと等によるものであります。

また、純資産は11,577百万円(同1,712百万円増加)となりました。変動の主な理由は、利益剰余金が1,500百万円、その他有価証券評価差額金が11百万円、為替換算調整勘定が181百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2021年12月期における連結業績予想につきましては、昨年秋から続く海上コンテナ不足と運賃高騰が継続し、想定を超えて業況が進捗していることから、売上高のほか、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益それぞれにおいて、9月15日に上方修正いたしました。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,807,798	7,948,555
売掛金	1,834,883	2,845,953
その他	656,655	825,222
貸倒引当金	△6,262	△6,419
流動資産合計	9,293,075	11,613,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,990,913	2,317,987
その他(純額)	672,053	750,676
有形固定資産合計	2,662,966	3,068,663
無形固定資産		
のれん	51,989	27,711
その他	65,076	57,582
無形固定資産合計	117,066	85,294
投資その他の資産		
その他	721,157	523,645
貸倒引当金	△9,735	△8,556
投資その他の資産合計	711,421	515,089
固定資産合計	3,491,454	3,669,047
資産合計	12,784,529	15,282,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,236,027	1,603,585
未払法人税等	160,918	569,698
賞与引当金	7,384	175,992
役員退職慰労引当金	300,000	—
その他	622,181	685,477
流動負債合計	2,326,511	3,034,753
固定負債		
退職給付に係る負債	396,527	416,720
その他	196,864	253,825
固定負債合計	593,392	670,546
負債合計	2,919,904	3,705,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	253,073	299,403
利益剰余金	9,799,148	11,299,782
自己株式	△989,013	△1,011,151
株主資本合計	9,307,145	10,831,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,665	16,545
為替換算調整勘定	△108,871	72,338
退職給付に係る調整累計額	△1,471	△1,585
その他の包括利益累計額合計	△105,678	87,299
非支配株主持分	663,158	657,789
純資産合計	9,864,625	11,577,059
負債純資産合計	12,784,529	15,282,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	15,934,518	24,507,752
売上原価	11,614,316	18,091,037
売上総利益	4,320,201	6,416,714
販売費及び一般管理費	3,435,487	3,769,018
営業利益	884,714	2,647,696
営業外収益		
受取利息	22,114	12,553
為替差益	—	44,023
不動産賃貸料	20,235	23,320
助成金収入	35,077	4,113
その他	13,380	18,924
営業外収益合計	90,807	102,933
営業外費用		
支払利息	2,722	4,402
為替差損	26,904	—
支払手数料	4,343	5,158
その他	1,208	2,246
営業外費用合計	35,179	11,806
経常利益	940,343	2,738,823
特別利益		
投資有価証券売却益	—	49,855
特別利益合計	—	49,855
税金等調整前四半期純利益	940,343	2,788,678
法人税、住民税及び事業税	266,323	750,063
法人税等調整額	△22,716	91,714
法人税等合計	243,607	841,777
四半期純利益	696,735	1,946,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,993	66,684
親会社株主に帰属する四半期純利益	655,742	1,880,216

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	696,735	1,946,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,106	11,880
為替換算調整勘定	△204,806	173,194
退職給付に係る調整額	81	△119
その他の包括利益合計	△218,831	184,955
四半期包括利益	477,903	2,131,855
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	473,119	2,073,193
非支配株主に係る四半期包括利益	4,784	58,662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日 本	海 外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,984,665	4,949,853	15,934,518	—	15,934,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	249,514	572,731	822,246	△822,246	—
計	11,234,179	5,522,585	16,756,764	△822,246	15,934,518
セグメント利益	491,227	418,352	909,579	△24,864	884,714

(注) 1. セグメント利益の調整額△24,864千円には、のれん償却額△22,940千円、及びその他調整額△1,924千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日 本	海 外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,272,030	7,235,721	24,507,752	—	24,507,752
セグメント間の内部売上高 又は振替高	649,426	1,554,471	2,203,898	△2,203,898	—
計	17,921,457	8,790,193	26,711,650	△2,203,898	24,507,752
セグメント利益	1,819,254	853,731	2,672,985	△25,289	2,647,696

(注) 1. セグメント利益の調整額△25,289千円には、のれん償却額△23,226千円、及びその他調整額△2,063千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。